

在宅医療介護連携センターいせさき・たまむら



伊勢崎市・玉村町委託事業在宅医療・介護医連携推進事業



「在宅医療介護連携センターいせさき・たまむら」の活動について紹介させていただきます。これからは「いせたま」と呼んで頂ければ幸いです。

「いせたま」が行っている**在宅医療・介護連携推進事業**ですが、2025年問題に対する地域包括ケアシステムの構築の実現に向けた地域支援事業の中の包括的支援事業一環として、当圏域においては、伊勢崎佐波医師会が平成29年6月に伊勢崎市から、同年10月には玉村町より推進事業を受託し、センター長の医師会事務長を中心に、伊勢崎佐波医師会病院の中に開設され、伊勢崎市と玉村町の包括支援センターと日々連携を取り合いながら、職員2名で日々活動を行っています。

伊勢崎市と玉村町の地域包括支援センターは、伊勢崎市に9カ所、玉村町に3カ所あり、その中央部分に「いせたま」があり、活動をしやすい場所に構えています。

推進事業の8項目について

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の場
- (オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に係わる関係市町村の連携となります。

各項目についての主な活動内容

(ア) ……地域の医療・介護の資源の把握

※医療機関へのアンケート調査

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしをするには、訪問診療や往診がとても必要となります。それには地域の先生方の協力なくしては成り立っていきません。

地域の在宅医療に対する現状の把握や情報収集として、伊勢崎市と玉村町全ての医療機関にご協力して頂き、在宅医療に関するアンケートの実施致を行っています。

これにより相談などの情報提供がスムーズに行う事が出来ます。

※薬剤師への訪問指導と研修会に関するアンケート

施設に伺うなかで、ケアマネジャーの方達から「ケアプランを立てるのには薬剤師の力が大きい」や、お薬についての相談がしたいとの意見が多くあり、伊勢崎市と玉村町の薬剤師に協力して頂き実施しました。ケアマネジャーをはじめ、在宅医療関係者へ最新の状況提供に役立てています。

(イ) …在宅医療・介護連携の課題と抽出の対応策の検討

※いせたま運営会議の開催

伊勢崎市、玉村町、伊勢崎保健福祉事務所の運営メンバーと、月に一度の運営会議で、「いせたま」を知って頂くため、日頃の運営や研修会等の企画を行っております。

※つなぐんまの開催

在宅医療介護支援がスムーズに行えるため、群馬県内にある13の連携センター「に参加し、情報・意見等の交換会を行う事で、他の連携センターの活動や取組の状況、また問題点など、常に最新の情報を発信すべく話し合っています。

(ウ) …切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

※自立支援型地域ケア個別会議開催に係わる 居宅介護支援事業所職員向け研修の参加

伊勢崎保健福祉事務所が主催で、伊勢崎市と玉村町の居宅サービス、地域密着型サービス事業所職員対象に、事例報告、模擬会議等を行っております。会議に参加する事で多職種の方の生の声を聴くことが出来、いせたまの活動に役立てています。

※伊勢崎市の包括ケアを考える会への参加

法人連携部会・生活支援部会・事務連絡会、本部会の4つの会議に参加する事で意見交換を行い、法人連携部会による「介護施設におけるBCP策定防災セミナー」や、生活支援部会による講演会、免許返納後の「どうする？免許返納後の移手段」の開催等にも協力させて頂きました。介護サービス施設とも連携することで、アンケートでは把握できない、数値化できない情報の課題や抽出には欠かせない活動となります。

(エ) …医療・介護関係者の情報共有の支援

※医療介護連携調整メンテナンス会議

伊勢崎保健福祉事務所が主催で年1回行われていましたが、令和3年度より保健福祉事務所から、「いせたま」へと担当が移りました。群馬県地域包括ケア推進室からの退院調整ルールの策定についての報告、「伊勢崎佐波地域退院調整ルール」についての説明、また情報交換等を行います。

※在宅医療介護連携に関するアンケートの実施

(ア)の地域の医療・介護の資源の把握と重複になります。

(オ) …自宅医療・介護関係者に関する相談支援

※相談業務

いせたまでは、随時関係者からの相談を受けています。

月曜から金曜日の午前9時から午後4時まで受け付けていますので、何でも結構です。

「どこに聞けば？」という時は、遠慮なくご相談下さい。

(カ) …医療・介護関係者の研修

※多職種合同研修会の開催

1) 薬剤師とケアマネジャーの合同研修会

薬剤師に実施したアンケートの結果に基づき、薬剤師とケアマネジャーの合同研修会を実施し、薬剤師の方の講演会やグループワークなど行う中で、ケアマネジャーと薬剤師が薬について気軽に相談できる体制づくりを行う事により、「ポリファーマシー」の話や「薬剤師では分かり得ない患者の家庭での状況」など、大変勉強になり、このような研修会を今後も続けてもらいたいとの声も頂いています。これを継続していく事ももちろん大事ですが、それだけでは無く、今後栄養士や歯科衛生士など、多くの多職種の方々が参加できる研修も出来ればと考えています。

(キ) …地域住民への普及啓発

※市民公開講座の実施

地域住民に対して、年に1回市民公開講座の開催を行っております。

※在宅医療相談会

毎月第3金曜日に伊勢崎市民病院において、開業医の先生による在宅医療相談会の開催。退院後の在宅医療の対応や不安等に対し、普段から在宅医療に係わっている先生が、直接話を聞いてくれる事により、退院を迎えた患者さんの不安軽減には、大変役立っております。

(ク) …在宅医療・介護連携に係わる関係市町村の連携

※(イ)に該当します「連携センターの運営会議」にあたります。

毎回10名前後のメンバーが集まり、業務実績報告、相談件数や相談内容の報告。また研修会の開催等の「いせたま」の活動についての、意見の交換等を行っております。

最後に

当センターでは当推進事業を行うにあたり、行政・包括支援センター、また伊勢崎佐波医師会の先生方のご協力を頂きながら、医療介護サービス関係者の方々の業務が円滑にできる事、伊勢崎佐波の地域特性を生かせるような連携支援ができる事を目的に、相談や情報発信等を行っておりますので、これからも宜しくお願い致します。

以上がいせたまの活動報告となります。